

No.	対象文書	項目	質問	回答
1	実施要領	4 委託経費上限額等 (1)	委託経費上限額に令和9年3月24日～令和9年3月31日までの保守費は含まれますが、令和9年4月1日以降の保守費は含まない認識です。相違ございますでしょうか。また、令和9年4月以降の保守費上限はございますでしょうか。	委託経費上限額には令和9年3月24日～令和9年3月31日までの保守費を含み、令和9年4月1日以降の保守費は含まない認識で相違ありません。 令和9年4月以降の保守費上限についてはお示しいたしません が、本業務の委託額の積算との矛盾がないようにしてください。
2	実施要領	4 委託経費上限額等 (2)	県と青森市の対象施設について種類をご教示ください。 例:スポーツ施設、市民センターなど	対象施設の主な種類は以下のとおりです。 青森県：社会教育施設、スポーツ施設、福祉施設等 青森市：スポーツ施設、文化施設、社会教育施設、福祉施設等
3	実施要領	8 応募方法 カ 見積書	8 応募方法 (ウ) 【共同利用に「参加市町村毎に契約を締結することを前提とすること。」とございます。見積書は県と青森市それぞれに作成が必要な認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
4	実施要領	8 応募方法 カ 見積書	(イ)月額利用料と(ウ)令和9～11年度の運用・保守費用の関係性について。見積書には、①月額費用、②令和9年3月24日～31日の日割り費用、③令和9年4月1日～12年3月31日の3年間総額、をそれぞれ明記して算出する解釈で相違ないでしょうか。	ご認識のとおりです。
5	実施要領	10 事業実施候補者の選定 (1)審査	デモンストレーションを行うにあたって、インターネット環境の提供はありますでしょうか。	インターネット環境は提案事業者側にて用意ください。
6	実施要領	10 事業実施候補者の選定 (1)審査	プレゼンテーション審査の際、審査される皆様は事前に技術提案書をご覧になる想定でしょうか。 もしくは当日配付となる想定でしょうか。	審査員には事前に提案書を配布する予定です。
7	実施要領	10 事業実施候補者の選定 (1)審査	プレゼンテーションの実施の順番はどのように決まりますでしょうか。 例えば、企画提案書の提出順で決まりますでしょうか。	原則企画提案書の提出順を想定しています。
8	実施要領	10 事業実施候補者の選定 (1)審査	プレゼンテーション時の会場レイアウト（スクリーン、机、椅子の位置）をご提示いただけますでしょうか。 また、プロジェクタやモニターはHDMI接続の認識でよろしいでしょうか。	プレゼンテーション会場の情報については参加表明書を提出した事業者に別途お知らせします。 会場にはモニターを用意しており、HDMI接続です。
9	実施要領	10 事業実施候補者の選定 (1) 審査	参加人数に制限はございますか。またプレゼンテーションとデモンストレーションの説明員が異なってもよろしいでしょうか。	参加人数は5名程度を上限として想定しています。 プレゼンテーションとデモンストレーションの説明員が異なっても構いません。
10	実施要領	12 全体スケジュール	共同利用参加市町村（青森市）との契約は県との契約と同時期（令和8年9月下旬）の締結を想定されているか、スケジュール感をご教示ください。	共同利用参加市町村は、当該受注候補者と企画提案書を参考に業務内容、見積金額その他契約条件について個別に協議を行い、協議が調った場合に限り、それぞれ随意契約による委託契約を締結します。
11	仕様書	1.5 本業務の範囲 (1)	データ移行の対象となる既存の利用者情報・予約データについて、対象施設ごとの概算件数と現在の管理形態（Excel・紙・既存システムの別）をご教示ください。	公募時点では対象施設の施設の既存の利用者情報、予約データの概算件数や管理形態を公開する予定はありません。
12	仕様書	1.5 本業務の範囲 (1)	青森市で独自に導入されておられる施設予約サービスも移行される認識でよろしいでしょうか。	青森市で導入しているサービスについても、本サービスへの移行を協議の対象として想定しています。 なお、共同利用参加市町村は、当該受注候補者と企画提案書を参考に業務内容、見積金額その他契約条件について個別に協議を行い、協議が調った場合に限り、それぞれ随意契約による委託契約を締結します。
13	仕様書	1.5 本業務の範囲 (1)	「各施設が保持している既存の利用者及び予約データを本システムへ移行するための支援」と記載がございますが、移行するデータの種類（予約情報、施設マスタ等）と各データの項目情報、件数をご提示いただけますでしょうか。また、紙など手作業による移行はない想定で問題ないでしょうか。	データ移行の対応については提案項目としておりますので、本業務で構築するシステムの仕様において、データを移行する場合に必要な項目や様式を示してください。 移行作業（施設が所持しているデータの整理や移行に必要な様式作成）は原則施設管理者側で行いますので、提案事業者側での紙による手作業は発生しない想定です。
14	仕様書	1.5 本業務の範囲 (1)	移行対象データは未来日が過去データのどちらになりますでしょうか。過去データの場合、期間をご教示ください。	移行対象データはシステム稼働開始日以降の未来日のデータとなります。
15	仕様書	2.1 履行期間 (2)	本稼働の開始日は令和9年3月24日予定とございますが、提案により利用を前倒し（例:令和9年3月1日）も検討可能でしょうか。 また、3月24日に全施設リリースではなく、段階リリースが可能でしょうか。全施設リリースをご想定でしょうか。	初期構築期間の進捗状況により、本稼働の開始日の前倒しは可能です。 原則全施設リリースを想定していますが、施設ごとに稼働開始日が異なる場合も対応できる仕様としてください。
16	仕様書	3.1.1 機能要件 (1)	「対応していない機能があることで本件調達への参加を妨げるものではないが、評価の対象となるので留意すること。」とございますが、機能要件に必須と任意があればご教示ください。	機能要件に必須と任意の区別はございません。

17	仕様書	3.1.1 機能要件 (2)	キャッシュレス決済に関して、クレジットカード決済、QRコード決済など想定した決済手段はございますでしょうか。想定されている各決済のブランド（例:クレジットカード決済:VISA、QRコード決済:Pay Payなど）も併せて確認させてください。指定などは特になく、当社側からの提示でも特段問題ない場合は、その旨ご回答ください。	キャッシュレス決済機能の利便性についても評価の対象としていますので、決済手段の種類も含めて提案してください。
18	仕様書	3.1.1 機能要件 (2)	キャッシュレス決済の初期設定費用は提案金額に含まない認識でよろしいでしょうか。	システムの構築作業の中で初期設定費用が必要な場合は提案金額に含めてください。
19	仕様書	3.1.1 機能要件 (2)	決済代行事業者の利用を想定しています（決済代行事業者の直接契約）。決済代行事業者が指定納付受託者となり、初期費用ならびに、決済額に決裁手数料等を乗じた額及び月額利用料は、決済代行事業者からの請求により支払い頂く形となりますが、特に問題ないでしょうか。	別途決済代行事業者との契約が必要な場合は連携可能な決済代行事業者や発生する経費等の詳細を提案書に記載してください。
20	仕様書	3.1.1 機能要件 (2)	決済代行会社へ支払う「決済手数料」の負担主体について。本手数料は貴県および参加市町村様が直接・別途負担される想定でしょうか。あるいは本業務の委託料上限額（見積）に含めるべきでしょうか。	決済手数料は決済代行事業者等からの請求に基づき別途県及び市町村が負担する想定です。本業務の委託料には含みません。
21	仕様書	3.1.1 機能要件 (2)	オンライン決済に係る初期費用・月額費用・決済手数料等の経費は、今回の見積（県および参加市町村の予算枠内）に含める必要がございますでしょうか。	初期費用及び月額費用のうち受注者に支払う必要がある経費は本業務の委託料に含めてください。 決済手数料は決済代行事業者等からの請求に基づき別途支払う想定のため、本業務の委託料には含みません。
22	仕様書	3.1.1 機能要件 (2)	県および参加市町村における想定決済口座数について、具体的なご指定はございますでしょうか。	想定決済口座数を手数料の振込先口座と仮定した場合、県と青森市の口座だけでなく、施設の指定管理者等の口座を振込先とする可能性も想定されますので、複数の口座への振込対応や、運用開始後の口座追加等にも柔軟に対応できる提案をしてください。
23	仕様書	3.1.1 機能要件 (2)	収納金の振込サイクル・歳入科目の扱いについて想定があればご教示ください。	振込サイクルについてはシステムの仕様に基づきご提案ください。 歳入科目の取り扱いについては契約の相手方決定後にお伝えします。
24	仕様書	3.1.2 利用環境要件	通信の暗号化に指定されている「EV SSL証明書」について、申請手続きおよび購入費用のご負担は県様（および参加市町村様）にてお願いできますでしょうか。それとも、受託事業者の作業範囲および費用負担に含まれますでしょうか。	仕様書にも記載のとおり本システムは原則県のサブドメインを利用する想定（LGWAN-ASPはこの限りでない）であり、その場合EV SSL証明書の手続き等は県が行い、費用も県が負担します。
25	仕様書	3.2.1 運用・保守体制 (2)	住民等サービス利用者からの想定問い合わせ件数について、県と青森市様の想定をご教示ください。	県と青森市を合わせて約50件/月程度を見込んでいます。
26	仕様書	5 研修	9~10月に実施する研修はプロジェクトの進め方や利用イメージを理解を深めるものであり、本番相当の環境を用いず、実施する想定でよろしいでしょうか。	ご認識のとおり、9~10月に実施する研修については必ずしも本番相当の環境を用いる必要はありませんが、システムの具体的なイメージを深められる内容としてください。
27	仕様書	5 研修	現地（対面）2回、web1回の開催を想定されているかと思いますが、内容は仕様書ではシステムの概要や今後のスケジュールについての説明と記載があり、実施時期はシステム構築開始時（9~10月頃）と記載されております。弊社では職員向け研修は実際の施設設定を想定して評価環境構築後の令和9年1月頃を想定しております。システム構築開始時（9~10月頃）に行う研修は今後の導入に向けたシステム説明会と読み替えてよろしいでしょうか。システム説明会と読み替える場合、こちらを2回行う想定でしょうか。またこの場合の評価環境構築後の研修の想定回数および方法をお示しいただけますでしょうか。	今後の導入に向けたシステム説明会は、システム構築時の9~10月頃に2回行う想定です。こちらの説明会を2回開催予定としているのは、参加対象者が多く、一度に開催することが難しいことが想定されるためです。 評価環境構築後の研修については、オンラインで1回の開催を想定しています。
28	仕様書	5 研修	会場の選定や参加者の取りまとめは青森県様及び参加団体様が行うため、会場使用料を委託料に計上することは不要でしょうか。委託料に含める場合、想定金額をお示しいただけますでしょうか。また、研修で利用する端末や回線は青森県様及び参加団体様に準備いただく想定でよろしいでしょうか。事業者側で行う場合、端末の想定台数等をお示しいただけますでしょうか。	会場使用料は委託料に計上してください。会場は青森市内の会場を想定してください。 端末及び回線は提案事業者による提供を想定していますが、参加者による端末操作を想定していない場合は必ずしも用意する必要はありません。 端末数については参加者一人につき1台が望ましいですが、2~3人につき1台を操作する想定でも構いません。 なお、スクリーン及びプロジェクター等は会場の備品を利用する想定です。
29	仕様書	全般	サーバサイジングおよび利用料積算のため、以下の想定規模（または実績値）をご教示ください。 ①想定登録利用者数（個人・団体） ②ピーク時の同時アクセス・同時ログイン数 ③施設管理者側の利用職員数（アカウント数）	今回初めて全県的な施設予約システムを導入するものであり、現時点で回答の根拠となるデータがないため、回答できません。 他地域での実績や事例を参考に類推いただければと思います。

30	仕様書別紙機能要件一覧	(施設管理機能) No.115	可能な範囲でフォーマットをデータにて事前共有頂くことは可能でしょうか。また、各帳票について、日次出力枚数を目安で構わないのでご教示ください。	事前にフォーマットを提供することは想定していませんが、構築作業の中で帳票の形式について協議することは可能です。 各帳票の日次出力枚数については現時点で想定が難しいため、対象施設数を基に見積もるようお願いいたします。
31	仕様書別紙機能要件一覧	(施設管理者機能) No.190	「インターネット接続のみでなくLGWAN接続での利用も可能であること」について、LGWAN接続対応は必須要件でしょうか。インターネット接続系（HTTPS暗号化・IP制限等のセキュリティ対策を講じたもの）のみでの提供とした場合、参加または評価にどのような影響があるかご教示ください。	対応していない機能があることで本調達への参加を妨げるものではありませんが、評価の対象となります。 LGWAN端末から仮想ブラウザを経由してシステムの利用が可能な場合はその旨を備考欄に記載してください。